**「2018南島国際美術賞」作品募集要項**

1. **コンセプト**

「南島」は「南島語族」（オーストロネシア語族）という人類学用語に由来します。これは南太平洋およびインド洋諸島に暮らすエスニックグループで、北は台湾、東はイースター島、西はマダガスカル島、南はニュージーランドに至るまで、とても広い面積に分布しており、様々な言語と人種を含み、居住地は清らかな風景や多元的な文化に溢れています。「南島語族」のルーツは台湾にあるということが数多くの文献によって証明されており、台湾原住民族の生き方からは「南島」文化の魂を感じ取ることができます。

台湾東部に位置する台東は美しい山・川・海などの自然を有するほか、その厚みある文化的背景が大きな特色となっており、南島文化はまさに台東の重要な文化的要素の一つであると言えます。そのため、台東県政府は2年に一度「南島国際美術賞」を開催してアーティストたちに創作エネルギーのさらなる拡大と発展を呼び掛け、世界の心の扉を開き、現代思想と台東ならではの特色や自然環境および南島語族の文化的脈絡、環境問題や生活の記憶などを通じて多角的な国際間の対話を推し進める試みを行っています。本イベントでは特にクリエイターたちが実際に台東へ赴き、現地に滞在して実際に南島語族の台湾における生活を体験しながら作品の制作を進めることが求められます。作品と南島スピリットとの深い共鳴を生み出すことによって、ここでしか生まれ得ない新たな芸術のパワーを湧き立たせ、さらにそのパワーを全世界へと押し広げ、本美術賞を一つの公開プラットフォームとして、世界各地のクリエイターたちの南島に寄せる思いを発信していけることを期待しています。

1. **実施団体**

(一) 主催：台東県政府

(二) 主管：台東県政府文化処

1. **応募資格**
2. エスニックグループ・国籍は不問です。国内外からの個人および創作グループの参加を歓迎します。
3. 応募は1人（グループ）につき1回のみ。個人で応募したクリエイターが同時にグループのメンバーとして応募するなど、重複して応募することはできません。
4. 最終審査に進む入選者は台東に滞在して制作することになるため、参加者はそれぞれ自国の法令の下、すでに兵役の義務および出国の制限がない状態である必要があります。
5. グループで参加する場合、代表者を1名立てる必要があります。
6. 資格に疑義がある場合、資格の有無に関する最終的な判断は本審査委員会が行うものとします。
7. **提出資料**
8. 作品の媒材およびサイズは不問です。
9. 2013年1月1日以降に制作した参考作品および台東現地創作計画書を提出していただきます。
10. **審査委員会**
11. 本府が招聘した専門家5～7名が審査員を務めます。
12. 審査は３段階に分けて行われます。

1. 一次審査： 審査委員会が応募者から提出された書類をもとに審査を行い、一次審査通過者を選出します。

2. 二次審査： 一次審査通過者は展示コンセプトおよび現地創作計画（現地創作構想・スケジュールなどを含む）資料を提出し、プレゼンテーションの日程を組みます。プレゼンテーションの時間は1人（グループ）あたり10分以内とし、審査委員会がその場で質問を提示します。二次審査では約10名（グループ）を選出し、現地創作栄誉賞および賞金を授与します。若干名(グループ)の補欠を選出する予定ですが、審査委員会の基準に達する者がなかった場合は該当者なしとなる場合もあります。

3. 最終審査： 審査委員会は入選者が指定の空間内に展示した作品をもとに審査を行い、「南島国際美術賞」1名と「優選」2名および「佳作」若干名を選出します。

1. **賞**
2. 栄誉賞および賞金：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **賞名** | **授賞数** | **賞** |
| 栄誉賞 | 10 | 賞金NTD10万元(10%の税金込み) |

1. 最終審査賞金

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **賞名** | **授賞数** | **賞** |
| 南島国際美術賞 | 1 | 賞金NTD30万元(10%の税金込み)賞状1枚、図録10冊 |
| 優選 | 2 | 賞金NTD10万元(10%の税金込み)賞状1枚、図録5冊 |
| 佳作 | 若干名 | 賞状1枚、図録5冊 |

1. 中華民国所得税法に基づき、上記の賞金からは税金が差し引かれます。そのため受領者は、振り込み手続きの際に必要となる領収書に署名をする必要があります。また、振り込みおよび換金の際に発生する手数料は全て受領者の負担となります。受領者が創作グループの場合は、グループの代表者に一括して授与されます。
2. 外国籍アーティストが賞金を受領する際は、台湾の関連税法規定に基づき手続きを行ってください。（注：所得税法に基づき、居留証を保有しない外国籍アーティストの賞金からは、支払われる賞金の合計額の20%の税金が差し引かれます。居留証を保有している場合は10%の税金が差し引かれます）。
3. 「南島国際美術賞」および「優選」を受賞した作品は、主催者の収蔵品となります。賞金には作品の買取費用が含まれており、その著作財産権は全て主催者に帰属します。
4. **一次審査応募方法**
5. 募集期間：2018年3月1日から2018年6月1日まで。
6. 応募方法：

1. 応募用紙の提出：オンライン上の「2018南島国際美術賞」応募用紙に必要事項を記入し提出してください。応募用紙アドレス：<https://goo.gl/9E5A9D>。

2. 作品ファイルの提出：

(1) 応募用紙にファイルをダウンロードできるWEBサイトアドレスを明記し、主催者 (EMAIL：taitungartmuseum @gmail.com)に2018年6月1日まで随時ダウンロードできる権限を与えてください。ファイル形式の規定は以下の通りです。

A. 映像：

(a) 映像の長さは5分間以内とします。ファイル形式はflv・wmv・avi・mpg・rmvb のいずれかを使用してください。

(b) 映像の切り抜き画像3枚。jpgファイル、画像解析度72dpi、画像サイズは幅25~30cmとします。

B. 画像ファイル：画像ファイルの大きさは全て800KB以上、2MB以内で、ファイル形式はJPGとします。

(2) ダウンロードできるWEBアドレスが提供できない場合は、郵送も可能です。封筒上に「2018南島国際美術賞初審」と明記の上、必ず2018年6月1日までに「950 台東市浙江路350号　台東美術館」宛に郵送してください。期限を過ぎた場合は受理いたしかねます。資料を郵送する場合のファイル形式の規定は以下の通りです。

A. 映像：

(a) 映像の長さは5分間以内とします。ファイル名は【付表1-3】の作品名称命名をご参照ください。ファイル形式はflv・wmv・avi・mpg・rmvbのいずれか、あるいは DVDかブルーレイでディスクを作成して提出することができます。ディスクは返却いたしませんので予めご了承ください。

(b) 映像の切り抜き画像3枚。jpgファイル、画像解析度72dpi、画像サイズは幅25~30cmとします。

B. 画像ファイル：画像ファイルの大きさは全て800KB以上、2MB以内で、ファイル形式はJPGとします。

1. 応募用紙および作品ファイルを提出して初めて応募完了と見なされます。資料が不足している、あるいは資料に記入漏れがある場合は受理いたしかねますのでご注意ください。審査のために提供された資料は全て返却いたしませんので、あらかじめコピーを作成し、ご自身の保存用資料としてください。
2. **往路交通費の補助**

主催者より、国内の現地創作参加者が台東に到着するための列車乗車券代に対し、交通費補助が支給されます。また、海外および中国の現地創作参加者が来台し台東に到着するための航空券および列車乗車券代に対し、それぞれの限度額に応じた交通費補助が支給されます。ただし、現地創作参加者がグループの場合は、代表者1人分の往路の交通費についてのみ補助が支給されます。また、現地創作参加者の復路の交通費は全て自己負担となります。確認および支給手続きの際に必要になりますので、列車乗車券と航空券の半券は保管しておいてください。海外および中国の現地創作参加者の来台航空券に対する補助金の支給限度額は以下の通りです。

|  |  |
| --- | --- |
| 北アメリカ：NTD 20,000元 | 東アジア・南アジア：NTD 15,000元 |
| 南アメリカ：NTD 42,000元 | 西アジア：NTD 25,000元 |
| ヨーロッパ・アフリカ：NTD 28,000元 | ニュージーランド・豪州：NTD 25,000元 |

1. **最終審査入選者の現地創作に関する注意事項**
2. 現地創作および展示の期間：

1. 現地創作期間：現地創作参加者は30日間の日程を組んで、その期間内に台東に到着し、実際の現地創作日数は期間内において参加者自身が計画を立ててください。また、参加者には主催者による現地創作活動の記録に協力していただきます。

2. 展示期間：現地創作期間の最後の1週間は作品の公開展示期間となります。現地創作参加者は指定の日時までに作品の展示を完了させてください。期限までに完了しなかった場合は、選考に参加する権利を放棄したものとみなします。

1. 現地創作参加者への補助：

1. 制作費：全ての入選者(グループ)には制作費としてNTD10万元（税金込み）の賞金が授与されます。

2. 現地創作期間中の宿泊：主催者は現地創作参加者に対し現地創作期間中における宿泊施設を提供し、参加者が個人であるかグループであるかにかかわらず、一律ツインルーム1部屋分の宿泊料金を支給します。ただし、参加者が宿泊しない場合は、いかなる宿泊費補助も請求することはできません。

3. 現地創作期間中の創作スペース：主催者は現地創作参加者に対し現地創作期間中における創作スペースを提供します。ただし、参加者がそのスペースを使用しない場合は、いかなる創作スペース費補助も請求することはできません。

4. 往路交通費の補助：主催者より、国内の現地創作参加者が台東に到着するための列車乗車券代に対し、交通費補助が支給されます。また、海外および中国の現地創作参加者が来台し台東に到着するための航空券および列車乗車券代に対し、本要項第八項に示すそれぞれの限度額に応じた交通費補助が支給されます。ただし、現地創作参加者がグループの場合は、代表者1人分の往路の交通費についてのみ補助が支給されます。また、現地創作参加者の復路の交通費は全て自己負担となります。

5. 現地創作参加者がグループの場合、上記の手当および補助は全て代表者1人分のみ支給されます。

1. 現地創作参加者の台東現地創作期間中におけるビザ、生活費、制作材料、梱包、作品の運送、交通、現地創作前と展示終了後の搬入・搬出作業などは、全て参加者自身で対処してください。
2. 展示スペースの振り分けおよび企画に関する権利は主催者が保有し、主催者は展示計画の内容や現場の状況に応じて調整を行うことができます(本府が展示スペースの範囲に関する最終決定権を保有します)。展示に必要となる材料や道具および視聴覚機材などの設備は参加者自身で準備してください。また、創作作品は生きた生物を含まず、展示会場の環境を破壊せず、公共の安全を脅かさず、消防法の規定に反しないものであることを原則とします。
3. 全ての出品作品について、展示期間中に貸し借りを行うことを禁止します。
4. **作品の保険**
5. 主催者は入選者(グループ)が展示スペースに展示した全ての作品に対し、それが単作であるか連作の組作品であるかにかかわらず、一律NTD40万元の保険をかけます。保険期間は、作品の指定の場所への取り付けが完了し主催者によって問題がないことが確認された時から、既定の時間内に作品の搬出手続きが完了した時までとし、関連の補償内容は保険契約書の記載条項に準ずるものとします。作品の搬入・搬送時の保険は、参加者が必要に応じ自己負担で加入することになります。
6. 上記の保険期間における作品の保管については、主催者がその責を負うものとしますが、その他の不可抗力による損害については、主催者はその損害賠償責任を負わないものとします。
7. **撤去・搬出作業**
8. 展示終了日が近づいたころ、主催者は現地創作参加者（海外や中国からの参加者も含む）に対し、指定された時間と場所において参加者本人または参加者が委託した代行者によって作品の撤去・搬送作業を実施するよう通知します。海外搬送の際に発生する輸送料金・関税・保険などの費用および関連の連絡作業は、全て参加者自身の責任において対処してください。
9. 現地創作参加者が期限を過ぎても搬出作業を行わなかった場合、主催者は別途に通知することなく直ちに処理を行います。その際、主催者は保管および損害・遺失に関する一切の責任を負わず、参加者は異議を申し立てることができないものとします。
10. **美術賞開催の流れ**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **実施項目** | **時期** | **備考** |
|  | 募集要項公開 | 2018年2月 | 台東県政府文化処および台東美術館の公式サイトにて公開 |
|  | 一次審査応募受付 | 2018年3月1日から6月1日まで | 応募書類を郵送する場合は締め切り日までに郵送すること。当日の消印有効。期限を過ぎたものは受理いたしかねます。 |
|  | 一次審査結果発表 | 2018年7月 | 入選者リストは台東県政府文化処および台東美術館の公式サイトにて公開 |
|  | 二次審査結果発表 | 2018年8月 | 入選者リストは台東県政府文化処および台東美術館の公式サイトにて公開 |
|  | 現地創作および展示準備 | 2018年10月から11月の間の約30日間（展示準備の7日間を含む）を選ぶ | 二次審査入選者は期間内に台東に到着し、指定の期日までに作品の展示準備を完了させること |
|  | 最終審査結果発表 | 2018年11月 |  |
|  | 表彰式・開幕式 | 2018年11月 |  |
|  | 展示 | 2018年11月～12月の間 |  |

1. **その他事項**
2. 参加応募者は、本要項の各規定を遵守することに同意したものとみなされ、主催者は要項の内容について説明および変更を行う権利を有します。応募用紙も全て本要項の一部とみなします。
3. 参加者は本イベントの審査や展示企画および図録の編集や印刷方法について異議を申し立てることはできないものとします。
4. 主催者は普及や教育および研究を目的とし、出品作品の撮影、展示、編集、出版、印刷、普及、宣伝、デジタル化、ウェブサイトへの掲載などを行う権利を有し、それらを使用する地域、時間、媒体、形式、回数、内容および方法に関する制限を受けないものとします。
5. 受賞作品について後日以下の状況が発生または発覚し、事実であることが判明した場合、当該参加者は自らが法的責任を負う必要があります。また、主催者は直ちにその受賞資格を取り消し、賞金と賞状を回収すると同時に、当該参加者に3年間の参加禁止を言い渡すことができます。

1. 剽窃または作者詐称を行った作品。

2. 著作権法またはその他の法律の規定に違反している場合。

3. 主催者による展示に反対する、または受賞を放棄する場合。

4. その他の要項違反があり、委員会により情状が重いと判断された場合。

1. 本要項に記載されていない事項について、主催者は随時補足・修正を行い、イベントサイトおよび台東県政府文化処の公式サイト上で告知することができるものとします。
2. **イベント情報**

募集要項は台東県政府文化処の公式サイト（[http://www.ccl.ttct.edu.tw/ch/index.aspx/便民服務/其他服務/表単下載/](http://www.ccl.ttct.edu.tw/ch/index.aspx/%E4%BE%BF%E6%B0%91%E6%9C%8D%E5%8B%99/%E5%85%B6%E4%BB%96%E6%9C%8D%E5%8B%99/%E8%A1%A8%E5%8D%98%E4%B8%8B%E8%BC%89/)視覚芸術科）または台東美術館の公式サイト（<http://tm.ccl.ttct.edu.tw/home/>下載専区/表単下載）からダウンロードしてください。

1. お問い合わせ先：台東県政府文化処視覚芸術科
2. 電話：089-341148
3. FAX：089-336150
4. E-MAIL：taitungartmuseum@gmail.com
5. 住所：郵便番号950 台湾台東県台東市浙江路350号

**※ 一次審査応募用紙** （内容：【付表1-1】、【付表1-2】、【付表1-3】）

**【個人参加者】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【付表1-1】 2018南島国際美術賞****個人参加者詳細情報** | 受理番号 | （主催者が記入） |
| 氏名 |  | 身分証明書番号（外国籍の参加者はパスポート番号を記入してください） |  |
| 戸籍住所（本籍） |  |
| 現住所 | （通知書類はこの住所に郵送されます） |
| 連絡先 | 電話番号 |  |
| 携帯電話 |  |
| E-mail |  |
| 出生年月日 | 西暦 年 月 日 | 性別 |   |
| 国籍 |  | 最終学歴 |  |
| 創作理念 | 説明：創作者が関心を寄せるテーマについて500字以内で説明してください。（過去の作品に込めた思いや現在の創作の方向性を簡単に説明） |
| 創作活動に関する経歴  | 説明：活動経歴、受賞経歴、主な発表作品、展覧会経歴、収蔵品などについて500字以内で説明してください。  |
| 念書 | 私は「2018南島国際美術賞」に参加するにあたり、応募書類が全て事実であることをここに保証するとともに、要項の規定を遵守し、違反行為があった場合は主催者が私の参加資格および受賞を取り消し、賞金などを回収することに同意します。参加者署名（印刷してから署名）： 西暦2018年 月 日 |

**【グループ参加者】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【付表1-1】 2018南島国際美術賞****グループ参加者詳細情報** | 受理番号 | （主催者が記入） |
| グループ名 |  |
| 基本情報 | 氏名 | 出生年月日 | 性別 | 国籍 | 身分証明書番号（国内）/パスポート番号（国外） |
| 代表者 |  |  |  |  |  |
| グループメンバー（足りない場合は自分で行を追加してください） |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 代表者連絡住所 |  |
| 代表者連絡先 | 電話番号 |  |
| 携帯電話 |  |
| E-mail |  |
| 創作理念 | 説明：グループが関心を寄せるテーマについて500字以内で説明してください。（過去の作品に込めた思いや現在の創作の方向性を簡単に説明） |
| グループ紹介 | 説明：(1)メンバーの略歴、活動経歴、受賞経歴、主な発表作品、展覧会経歴、収蔵品などについて500字以内で説明してください。 (2)主催者は刊行する際に内容を要約する権利を保有します。 |
| 念書 | 私たちグループは「2018南島国際美術賞」に参加するにあたり、応募書類が全て事実であることをここに保証するとともに、要項の規定を遵守し、違反行為があった場合は主催者が私たちの参加資格および受賞を取り消し、賞金などを回収することに同意します。代表者署名（印刷してから署名）：  西暦2018年 月 日 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【付表1-2】 2018南島国際美術賞****創作計画書** | 受理番号 | （由主辦單位填寫） |
| 応募動機 |  |
| 計画コンセプト |  |
| 計画内容 | （実施方法および台東現地創作計画を含む） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【付表1-3】 2018南島国際美術賞****參考作品情報** | 受理番号 |  （主催者が記入） |
| 1 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |
| 2 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |
| 3 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |
| 4 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |
| 5 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |
| 6 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 7 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |
| 8 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |
| 9 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |
| 10 | 作品名 | （グループ参加の場合はここに作者氏名も記入） |
| 制作年 |  | 創作媒材 |  |
| サイズ | 縦 × 横 × 高さ cm | 作品時間 |  時間 分 |
| 創作理念（50字以内） |